甲第六七号証

4 39 様式第九号(刑訴第二二三条、第一九八条) において、本職に対し、任意次のとおり供述した。 学習学習 住 居 一颗小小 金沢市東力四丁目一八之番地一 で 年 人3 をるいをして 供 トラック軍転手 九食居地上 述 調 野和四五年五月七日生二一歲安田 教元 書 電話人 一之式 局二七九八番 Z

PT PT		3	
97			
下场新送 下场新送 下场影视 5.3 念礼	中场额送 2、3 会社2	下场到配也与一部的一个成为了作为了一个成为了的一个场到的也与一个人的人的人的人的人	やですか

ij

*	1921 (-2 0 -3 0 -4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			/S	ý	
	27 9 -	「なってる」、なってるとなっては事では事では事をとせて、する	つりりの契約勇敢手にしてしてるめずも持る込みにいう形で、いってみみず	からは自分で購入したのトントラいり	了社友辞办	の 七間となったのです。

	4			10 55								
		4			٠.							
安藤 文 二一类	公司 家市厅门会社《事務局在17	魔野 秀樹 二七歲	心市场忽配。愛死手。一人了了	今年 区国 一日	ところで	を一て現ないを「ているのです」	翻村軍びの仕事	金太、いう会社の	《契约》歌手となり.	扔 知 逐送 牧在宫掌的	からか	不丁,"等"等。"月" 刹

か 7.. 3 3 4 9 3 了 南 2 なる方 名 之 7 **亥** 国 記与多 后乡 學立 污意 7. 院 ام 120 3 なっ ~ て 73 雾 以前 27 3 7 れあるている 7 高温 3 田名以 京 分文 る 3 Ž තාඒ 等 源警察用 日重 喜者 てみ 九 第一 3 旺 9

i

艾 て" 随 行 るい حر 9 なっ *>* か 121 J ۶. ₹6 なる 事 9 しょすが ф 12 ち 3 5 呵 か 织 何为 - (مہ පු) 4 ž 2 4 ٩ 南 Z'-つる が゙ ž ìz 9 クラ 9 イイ 分 ٦ 9 市场急 際 Z か 事院 દ્ર ૧ ξ. 安藤 l٦ な 事从 で 3 砚 警易月刹 12 Ž くな 7-み な

t	え から	7	12	J h.		h 7	5
5 18 2 2	がカーく	子教力	9 2	おいるった	市场) 9 軍	计效
7 7 h	7 2 2 3	三年高	かかか	のかがれる	受配せ:		当
おるので	うないな	饭气	文子公	るりであ	2	あるて	
長 警 終 用	てる方が、		とくが数と	りるがめ			
丧 254	<u> </u>) (

्र इ

Section 2

-			1	11/2	3								y
			型	1000									
かって来てくかん	あるなに私の行為すで	いたのでてかり、文女人の方は	いのはつながにいなかだってからつ	になったのですり、	するだのないかな	かろい合意でセックスを引	用信役人は	様になり、説しくなってから「しっち	どちらかろしてなく、殺しくはしるうる	今一人世知日話題があった為	明の事を友意から頃、て知って、る	お中での本的であり、	不川 県 等 月 刹

					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
	です)、おたいしゃか	事意意之下	この女性との付えたい	<u>'</u>)	以前心起心的付在食	とうろうは、文をかんとは	のですり	には 然ってしる 一姓局	千秋三年 日爱晚	7	しかしこすえるかんこのな	のです).
二二川"""""""""""""""""""""""""""""""""""	1 0 7	is 2 id A	るなかれりです	全っている あねる	てていれかなか	いはないなう		か かつ しょっん			なる、千年位	

南京

2 そって <u>ځ</u> 7 です 7 7 訳ですか 子 م 3 Z で馬然 かつ 9 ر 7_. 3 ん このか 71(भेड़् 喝で三人 q 色 4 复 五 九 ᢖ ዺ 食 月 せ }& ጚ から 1 へしては 仓 4 な 5^) ام タン 京 地 P ر -3 な 7 な ナ 7 3 电 7. J (4 决 え 12 ø ት (ちゃくし 青 ام 7 ٠, 万やくな事)小 蟻 ኢ φ **児警** 多月 么 ٦, ß すれ ント ユ っ 12 红 z かつ チ 9 产 ኢ 刹

Ĺ

3 T 3 红 1. か`. Ž 7~ ኢ 12 9 2 72 000 人って 沙 7 五 ir 3 る でみ 12 12 9 7 7-- 2 7 ₹<u>-</u> る 7 ζ 3 7 a 具 11 -2 夏 次手 泛八 12 J=) 2 3 ŝ 版 Y 1 1~ ٧ . 1 Ħ 12 氏 256

ん べろか て、 有岩 祖 ん つしていうつ な 9 訊 か 2 へ いるです À 4 から. 5) ん £ 27 7. PJ TT) 3 7 3 4 当 飞 サ ~ て 7 7 步 7 ى ر 事 3-) 刘 12 [=<u>]</u> が. 1 了 20 Ä٦ _9 ちゃん 1~ 13 R 12 3 ん 7 文 (A) (-_ 院 3 か. t 3 児警察用制 なか人 1 か 1~ なく人っ 2 3 经 (ちゃん か. か かつ 13

	電野宮から、	展野君である事が新り、るの	るっぴつくりしてしまい おきな見	なって る)、	院な運取で 我で的新草	なのトラックのかいありかしまた	ですか心中の信号待了り時	- FE 1 FE	しからく待ったはまへ得了うし	その時は事為外には強力からう!	へ行った事があるですか	市场意配。事務的	せ [i37] か つ
三 差 系 月 氏	25	. 20 時,			7	43	0 th 1.	りましため		š			

X
マラスカーですが、高野智は、マスカー、マスカーにのですが、文をかく、村を食っている、「なって、なって、ない、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、大きのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのから、たらのからのから、たらのからのからのからのからのからのからのからのからのからのからのからのからのから

シ

	्ष्रि		7
0,			
歌がこる―、鹿野君から、一次にるした。 一定野君のない 大大が人の地路の行るかない 文大が人には無理ない マスナがくの地路のおるかがった。 まないしているが はないない	事な知ったのですり、	かろうう それで こうなって 食いる 付き	

4 1	かかくうのの意なは平下、	なく、又みのうかられ、あるりになからないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	で、れ事は知了、るにか、文を人意野君が文を必人に付え会、なせま、	以上が記して持る訳であり、	大分はななる	3 7 7 7	こうレス、かしで 川花川 県都

出

93	a city
一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	なくれらず 気のないない、事なしてしょうからのないないとしてしょうないないないないないないないないないないないないないないないないないないない

		可沒是素見少有川界照天息

-

W - 22 - 0